

現在の中学3年生から、現行の大学入試センター試験に変えて大学入学共通テストが実施されます。共通1次試験が始まった1979年以來の大きな変動が、大学入試に起ころうとしています。では、なぜ、大学入試制度が変更されるのでしょうか。その理由は、日本の社会がこれまでの前提とは全く異なる変化を迎えようとしていることにあります。これまで日本の社会は、人口が増加し続け、人口に占める若者の割合も減少しないという前提で設計されてきました。しかし、これからは人口が減少し、高齢化が一層進展することが確実です。これまでの前提が崩れようとしているのです。そうした変化が目の前に迫る今、教育も変わらざるを得ません。つまり、高大接続改革とは、単なる入試制度改革ではなく、大学入試を変えることによって大学での学びと高校での教育の両方を変えようという試みなのです。

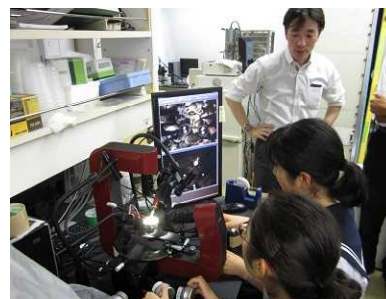
では、これからの高校教育は何を目指せばよいのでしょうか。これまで重視されてきた「知識・技能」は、これからも重視され続けます。ただ、それだけでは不足です。加えて「思考力・判断力・表現力」「主体的に多様な人々と協働する態度」が求められるのです。覚えたことを再現するのではなく、覚えたことをもとにして何を考えるのか、考えたことをどのように他人に伝えるのか、異なる立場の相手とどのように協力するのか。が求められるのです。クイズ番組のように、「〇〇を知っていますか」という問は過去のものになります。「〇〇についてどのように考えますか」「なぜ〇〇が素晴らしいのか説明してください」という問いに対する答えが求められるのです。もちろん、「〇〇」について知らなければ答えることはできません。しかし、ただ知っているだけでも答えることはできません。答えも一つに決まりません。10人が答えれば10通りの答えが出るかも知れません。それらの答えのうち、どれが一番適切な答えなのかを決めることも容易ではありません。そこで、互いの立場を尊重しながらさらに考えなければなりません。

覚えることは時間をかければ完成しますが、考えることにはゴールがありません。ゴールが見えないことに立ち向かうことは煩わしいものです。しかし、皆がその煩わしさから逃げてしまえばこれからの社会は乗り切れません。煩わしさや困難に立ち向かう人材が求められているのです。豊田西高校の教育目標である「人間として立派であれ」とは、自ら進んで困難に立ち向かう強さを求めているのではないかと考えます。

1月までの主な進路行事

「進路シラバス(保護者版)」の各学年欄も御覧ください。

- 10/2 (月・友引) センター試験出願(学校一括)
- 10/3 (火) 4(水) 5(木) PTA学年懇談会(1年・2年・3年)
- 10/14 (土) 3年 模試(駿台ベネッセ共催記述)
- 10/21 (土) 3年 模試(全統記述)
- 10/26 (木) 27(金) 各学年実力テスト
- 10/28 (土) 29(日) 1年 模試(28(土)進研記述3教科)
2年 模試(進研記述5教科)、3年 西三テスト(全統マーク5教科)
- 11/2 (木) 2・3年 豊西総合大学講座(16講座)(10/24(火)事前学習、11/21(金)事後学習)
- 11/11 (土) 東大京大志望者対象親子進学講演会
- 11月 3年 東大・京大・名大オープン模試・実戦模試(公開会場)
- 12/2 (土) 3年 模試(駿台記述:希望者のみ)
- 12/3 (日) 3年 センタープレテスト(愛工大(予定)実戦形式模試)
- 12/6 (水)~19(火) 3年 保護者懇談会
- 12/24(日)~27(水) 2年 学習合宿(希望者、伊良湖シーパーク&スパ)
- 12/29(金)30(土) 3年 校内実施模試(駿台 青パック)
- 1/2(火)3(水) 3年 校内実施模試(河合 Kパック)
- 1/9(火)~10(水) 1・2年 実力テスト
- 1/13(土)14(日) 3年 センター試験、
- 1/20(土)21(日) 1年 模試(20(土)進研記述3教科)、2年 西三テスト(進研記述5教科)



東大土屋研究室訪問

1年生

<朝補習>

9月13日(水)から1年生も朝補習が始まりました。毎週水、金曜日の早朝に国数英の講義・演習を行います。必ず予習、復習をして、有意義な朝補習にしてもらいたいと思います。

<東大訪問研修を実施しました>

1年生18名・2年生4名で8月23日(水)に東京大学駒場キャンパスへ行ってきました。午前中は、東大の学生さんから大学生活や東京大学の特徴についてのプレゼンです。午後は土屋研究室を訪問して、ナノ単位の小さな製品を加工する技術について学びました。実際に機械を操作して、その凄さを実感してきました。

<文理選択が進んでいます>

現在「文理選択」を進めています。お子様には担任から指導・助言をしていますので、お子様を通じてその内容を御確認ください。予備調査では、理型希望者の方がやや多い結果が出ました。理型では、数学や理科で1年の授業とは比較にならないくらい高度な内容を扱いますので、難しくついていけない、他の科目に手が回らないということになってはいけません。進路希望実現のためには、学習の質を高めていくことも大切です。

<志は高く>

進路希望調査の結果、75回生は、東大、京大を志望する生徒が例年より多いということがわかりました。ぜひこのまま信念を持って頑張ってもらいたいと思います。その反面、志望校を無難に設定している生徒も若干見受けられました。そのように割り切るにはまだまだ早すぎます。もし行けたら・・・と未来を想像したとき、一番心がとぎめくのはどの大学でしょうか。ぜひその気持ちを大切に、高い志を持てるような励ましを御家庭でもいただければと思います。

2年生

<修学旅行へ行ってきました>

9月13日(水)から、2泊3日で山口・広島方面へ行ってきました。今年は天候にも恵まれ、74回生の絆をより一層深める楽しい旅行になりました。秋吉台・秋芳洞では大自然の雄大さを感じ、萩では自転車で松陰神社を始めとする史跡を巡りました。また、広島では平和記念資料館や平和公園の碑巡りを通じて、原爆の悲惨さや平和の大切さを改めて考えることができたと思います。

<文理別集会を行いました>

修学旅行の後は勉強へと気持ちを切り替えるべく、修学旅行直後の9月19日(火)に早速、文理別集会を行い、科目選択の注意点や今後の学習の進め方について説明しました。2年生は英語や国語といった文系科目にまだ伸びしろがありますので、自分の弱点をもう一度よく分析して、粘り強い努力をして欲しいと思います。そして、来たる3年ゼロ学期(2年3学期)の出発点として、学習合宿にも積極的に参加してもらいたいと思います。

<課題研究が進んでいます>

1学期に立てた研究テーマに基づき、各班の実験・観察が始まりました。これからどんな結果が出るのか、それをどう分析してレポートにまとめるのか、この課題研究が、より主体的で深い学びへつながることを期待したいと思います。実験には失敗がつきものであり、初めての経験で苦労している班が多いですが、めげずに頑張ってもらいたいと思います。

3年生

<業後自習教室を6月から実施!>

例年、2学期初日から始まっていた業後自習教室ですが、昨年度は7月から実施されました。今年は、それよりも早い6月から自習教室を実施しています。日を重ねるにつれて、クラス全員の集中力が上がり、教室が周りの仲間と高め合う、良い空間となっています。土曜セミナー後の自習の時間も含めて、多くの生徒が自主的に学校に残り、学習に励んでいます。受験は団体戦とよく言われます。センター試験の出願も先日行われましたが、これから受験が近づいて不安になった時、心の支えになってくれるのは、ともに努力を重ねてきたクラスの仲間達の存在です。自習教室を有効活用して、ともに闘う仲間との絆を深めていってほしいものです。

<課題研究>

昨年度、3年理型、2年全体で実施された課題研究ですが、今年はさらに範囲を拡大し、学校全体で課題研究に取り組んでいます。課題研究は、これからの社会で必要とされる、自ら問題に気づき、自ら思考する力を育むのに最適な取組であり、SSH校である本校は、取組の充実を可能にする環境が整っている場所です。生徒達は、グループで話し合いを重ね、課題を設定し、様々な方法で調査・研究を重ね、考察を行いました。発表のための論文やポスターを作成する過程で、自分の考えを相手に伝えるために、論理的に思考する力も鍛えることができました。先日の発表会では3年生として、後輩の手本となるような発表を行うことができました。

<冬季登校学習を行います>

何かと慌ただしい年末年始ですが、生徒達にとっては、センター試験直前の大切な時期でもあります。落ち着いて学習に集中するには、ともに授業を受けてきたクラスの仲間達と、普段通りの環境で学習することが1番です。本校では、毎年冬季休業中も教室を開放し、本番直前まで集中して学習できる環境をつくっています。特に、12月29日、30日と、1月2日、3日の自己採点模試は、西高名物となっています。ぜひ、先輩達に続いて、この登校学習を有効に活用し、合格をつかみ取ってもらいたいものです。



平和への祈りを込めました

西高名物！年末年始模試今年も実施！

青パック(12/29、30) Kパック(1/2、3)